

# 県安管協会ニュース

(一社)宮城県安全運転管理者協会・宮城県安全運転事業主会連合会

令和元年12月

№10

Tel022-361-0313

fax022-362-3801

e-mail

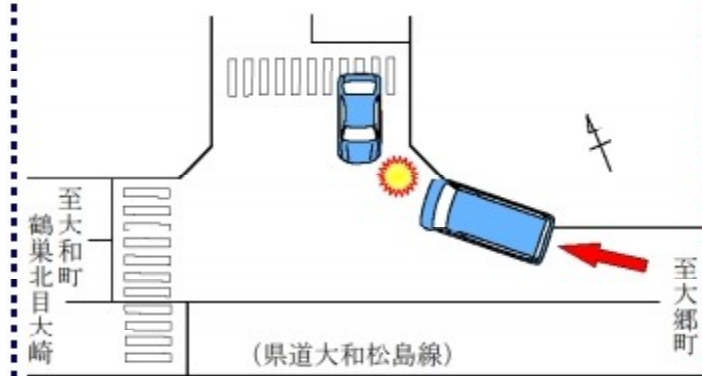
info@kenankan.or.jp

## 【交通事故情勢】

安全運転管理者選任事業所の交通事故は、12月中に1件の交通死亡事故が発生し、1月からの累計で10件10人となってしまいました。安全運転管理者による指導が行われている企業や事業所から死亡事故が多発していることを重く受け止めなければならないと思います。令和元年も残すところ僅かとなりました。各企業・事業所では、暮れの繁忙期真只中、最も慌ただしい時節ですが、安全運転管理を徹底していただきますようお願いいたします。

## 【10件目の死亡事故】

① 12月1日(日)午前9時45分頃、県道交差点で普通貨物車(20歳代・男性)が普通乗用車(20歳代・女性)と衝突したものと。



## 雑感

左の事故は、新聞やテレビでも大きく取り上げられた悲惨な事故です。車はとても便利な道具ですが、使い方を少し誤るだけで凶器と化してしまいます。運転席に座ってハンドルを握るときは、そのような車の怖さというものを認識し、安全に目的地までたどりつくことを想起してほしいと思います。「事故を起こさない」と自分に言い聞かせることによって、安全運転を意識付けることが大切です。

無意識にハンドルを握ると、運転に集中できずに意識が散漫となり、見えるものも見えず、聞こえる音も聞こえず、運転していることさえ忘れてしまい、睡魔に襲われることもあります。また、12月1日から、道路交通法が改正され、スマホ運転、ながら運転が厳罰化されたことによって、その効果が期待されますが、運転手一人一人が、「運転中はスマホを見ない」という意識を持つことが大切ではないでしょうか。(注:本文と上記の事故の関連性はありません。)by: Chiba

## 【本格冬道シーズン到来】

本格的な冬道のシーズンが始まり、降雪や気温低下から積雪・凍結道路となります。年末の慌ただしい中ですが、車を運転する際は、時間に余裕を持ち、冬道の安全運転「1・2・3運動」(1割のスピードダウン 2倍の車間距離 3分早めの出発)を実践し、緊張感を保持した運転に努めましょう。

※ 滑走事故防止3原則(急ブレーキをかけない 急ハンドルを切らない 急加速しない)

※ 無料貸出しDVD ◎「冬道事故を防ぐ」をご活用ください。